

2024年(令和6年)

定期代議員会議案書

日 時 2024年(令和6年)3月16日(土) 午後1時30分

会 場 藤沢商工会館ミナパーク502

神奈川県ソフトテニス連盟

2024年(令和6年)定期代議員会議案書

目 次

2024年(令和6年)定期代議員会次第	2
表彰者名簿	3
1. 報告・審議事項	
(1) 令和4年度 第29回全日本シングルスソフトテニス選手権大会代表選手先行に 関する不祥事の対応の報告及び再発防止策(案)について	9
(2) 日本連盟評議員会・東日本連盟総会・関東連盟総会報告について	9
(3) 会員登録費(県連盟)及び大会参加料(県連盟主催大会)の一部改訂について	9
2. 議決事項	
議案第1号 2024年度(令和6年度)事業計画案	10
<1> 事業方針	10
<2> 大会日程ならびに会場	12
<3> 大会要項(中央大会等県外大会)について	12
<4> 2024年度(令和6年度)登録方法と会費について	15
<5> 2024年度(令和6年度)登録補助金について	16
議案第2号 2024年度(令和6年度)予算案	17
1. 総収入支出予算額	17
2. 一般会計収支予算書	18
3. 特別会計	21
(1) 国民スポーツ大会関係費特別会計収支予算書	21
(2) 競技力向上補助事業費特別会計収支予算書	22
(3) 東日本ソフトテニス選手権大会特別会計収支予算書	23
別表	
収入	
1. 登録会費収入の内訳	24
2. 大会参加料収入の内訳	25
3. 補助金収入の内訳	26
支出	
1. 大会参加料の内訳	27
代議員名簿	28

2024年(令和6年)定期代議員会次第

1. 開会のことば 副理事長 米川 和幸
2. 挨拶 会長 笠井 達夫
3. 議長推薦
4. 議長挨拶
5. 議事 (1)報告・審議事項
(2)議決事項
議案第1号 2024年(令和6年)度事業計画案
議案第2号 2024年(令和6年)度予算案
6. 表彰式 (公財)日本ソフトテニス連盟表彰
支部功労賞 2名
優良団体賞 1団体
神奈川県ソフトテニス連盟表彰
地域功労賞 6名
優良団体賞 1団体
ランキング1位 50名
優秀賞(個人) 151名(175名)
優秀賞(団体) 4団体(5チーム)
7. 受賞者代表謝辞
8. 閉会のことば

*懇親会 (今回は開催せず)

表彰者名簿

(公財)日本ソフトテニス連盟表彰

- 1 支部功労賞 大 中 和 彦 殿 (県連盟理事)
 木 村 克 子 殿 (県連盟元代議員)
- 2 優良団体賞 大和ジュニアソフトテニスクラブ 殿

神奈川県ソフトテニス連盟表彰

- 1 地域功労賞 栗 本 加代子 殿 (横須賀)
 荻 窪 武 晴 殿 (小田原)
 堀 田 知 秀 殿 (川 崎)
 北 村 恵美子 殿 (県 央)
 加 藤 喜代美 殿 (中体連)
 佐々木 悠 真 殿 (高体連)
- 2 優良団体賞 横浜PSC 殿 (レディース連盟)
- 3 優秀賞(個人)

(1) ランキング第1位

小学男子	田中 大翔 殿 赤星 佑哉 殿(南大師ジュニア)
小学女子	星 羅夢莉 殿 三木 紅羽 殿(綾瀬チャレンジジュニア)
中学男子	三木 煌士 殿 小山 大翔 殿(綾瀬市立綾瀬中学校)
中学女子	石井 海菜 殿 小池 加倫 殿(秦野市立本町中学校)
高校男子	脇田 大吉 殿 斎藤 恭平 殿(東海大学付属相模高等学校)
高校女子	岩田 夏穂 殿 溝井 美月 殿(日本大学藤沢高等学校)
大学男子	該当なし
大学女子	該当なし
一般男子	和泉 輝 殿 川口 真穂 殿(三菱重工相模原)
一般女子	高沢 彩花 殿 川間 萌 殿(せせらぎクラブ)
男子35	宍戸 俊太郎 殿 伊藤 浩貴 殿(三浦クラブ・せせらぎクラブ)
女子35	該当なし
男子45	太田 康 殿 神前 知也 殿(横浜アルセスト)
女子45	重野 悦子 殿 譲原 美江子 殿(茅ヶ崎クラブ)

シニア男子50 小野 宏幸 殿 富永 理嗣 殿(横浜PSC)
シニア女子50 田崎 理絵 殿 三野 直子 殿(川崎レディーステニスクラブ・横浜レディース)
シニア男子55 米山 豊 殿 大中 和彦 殿(厚木テニスクラブ・平塚市役所)
シニア女子55 該当なし
シニア男子60 土井 百合雄 殿 玉井 孝彦 殿(横浜ドリームズ)
シニア女子60 木元 光子 殿 青島 洋子 殿(大和庭友会・秦野クラブ)
シニア男子65 小山 淳治 殿 宇敷 智 殿(横浜ドリームズ)
シニア女子65 金子 由美 殿 小谷 幸子 殿(横浜スマイル・横浜レディース)
シニア男子70 内田 洋一 殿 網倉 孝 殿(神中倶楽部・横浜市役所)
シニア女子70 秋山 千代子 殿 市川 富子 殿(太陽クラブ・横浜レディース)
シニア男子75 宮崎 敏行 殿 高橋 良一 殿(大和庭友会・JFE鉄友会)
シニア女子75 筒井 まさ子 殿 南雲 睦子 殿(フコクテニスクラブ・よつ葉クラブ)
シニア男子80 柳川 真寛 殿 野地 光明 殿(金剛寺クラブ・日本スポーツマンズクラブ)
シニア女子80 該当なし

(2) 神奈川県選手権大会(優勝)

小学生低学年男子 伏見 大地 殿 丸岡 凜久 殿(横須賀Dreamスポーツ少年団)
小学生低学年女子 田中 望羽 殿 松原 惺菜 殿(横浜泉ジュニア)
小学生高学年男子 郡司 侑來 殿 佐藤 若葉 殿(座間ジュニア)
小学生高学年女子 星 羅夢莉 殿 三木 紅羽 殿(綾瀬チャレンジジュニア)
小学生シングルス男子 赤星 佑哉 殿(南大師ジュニア)
小学生シングルス女子 山岡 沙吏 殿(綾瀬チャレンジジュニア)
中学校男子 中山 椋太 殿 石井 翔太 殿(大磯町立大磯中学校)
中学校女子 鈴木 綾華 殿 井上 真奈 殿(藤沢市立六会中学校)
中学校シングルス男子 中山 椋太 殿(大磯町立大磯中学校)
中学校シングルス女子 山口 美夕 殿(横浜市立岩崎中学校)
高校男子 脇田 大吉 殿 斎藤 恭平 殿(東海大学付属相模高等学校)
高校シングルス男子 原田 興勇 殿(東海大学付属相模高等学校)
高校女子 原田 虹海 殿 枝川 佳乃 殿(川崎市立橘高等学校)
高校シングルス女子 五味 陽日 殿(相洋高等学校)
大学男子 該当なし
大学女子 該当なし
一般男子 和泉 輝 殿 川口 真穂 殿(三菱重工相模原)
一般女子 押野 美咲 殿 和田 夏実 殿(桜倶楽部)
男子35 米川 健一 殿 薄井 博一 殿(藤沢市役所・せせらぎクラブ)
女子35 該当なし

男子45	太田 康 殿 神前 知也 殿(横浜アルセスト)
女子45	重野 悦子 殿 譲原 美江子 殿(茅ヶ崎クラブ)
シニア男子50	小野 宏幸 殿 富永 理嗣 殿(横浜PSC)
シニア女子50	田崎 理絵 殿 三野 直子 殿(川崎レディースクラブ・横浜レディース)
シニア男子55	米山 豊 殿 大中 和彦 殿(厚木テニスクラブ・平塚市役所)
シニア女子55	西川 淳子 殿 高橋 智子 殿(むつみクラブ)
シニア男子60	土井 百合雄 殿 玉井 孝彦 殿(横浜ドリームズ)
シニア女子60	木元 光子 殿 青島 洋子 殿(大和庭友会・秦野クラブ)
シニア男子65	小山 淳治 殿 宇敷 智 殿(横浜ドリームズ)
シニア女子65	金子 由美 殿 小谷 幸子 殿(横浜スマイル・横浜レディース)
シニア男子70	内田 洋一 殿 網倉 孝 殿(神中倶楽部・横浜市役所)
シニア女子70	秋山 千代子 殿 市川 富子 殿(太陽クラブ・横浜レディース)
シニア男子75	宮崎 敏行 殿 高橋 良一 殿(大和庭友会・JFE鉄友会)
シニア女子75	筒井 まさ子 殿 南雲 睦子 殿(フコクテニスクラブ・よつ葉クラブ)
シニア男子80	柳川 真寛 殿 野地 光明 殿(金剛寺クラブ・日本スポーツマンズクラブ)
シニア女子80	村上 乃武子 殿 尾形 稲代 殿(太陽クラブ・厚木テニスクラブ)

(3) 関東選手権大会

一般男子	準優勝 飯田 脩三 殿(厚木市役所)
男子35	第3位 宍戸 俊太郎 殿 伊藤 浩貴 殿(三浦クラブ・せせらぎクラブ)
男子45	優勝 太田 努 殿 小林 宗 殿(JX金属倉見・JOHNNY'S)
シニア女子50	準優勝 原 美香 殿(横浜PSC)
	第3位 下村 万貴子 殿(横浜PSC)
シニア男子50	準優勝 塚原 達也 殿 伊藤 宗一郎 殿(せせらぎクラブ)
	第3位 小野 宏幸 殿 富永 理嗣 殿(横浜PSC)
シニア女子60	第3位 浜田 英子 殿 野口 弘美 殿(横浜スマイル・あじさいクラブ)
シニア女子65	準優勝 金子 由美 殿 (横浜スマイル)
シニア男子75	第3位 石崎 和義 殿 宝力 良允 殿(横浜市役所・逗子開成軟式庭球部OB)
シニア女子75	優勝 秋山 千代子 殿(太陽クラブ)
シニア男子80	第3位 柳川 真寛 殿 野地 光明 殿(金剛寺クラブ・日本スポーツマンズクラブ)

(4) 関東小学生ソフトテニス選手権大会

低学年男子個人	準優勝 岩本 八曇 殿 西村 麻人 殿(丹沢ジュニア・綾瀬チャレンジジュニア)
---------	---

男子団体 第3位 神奈川県Aチーム
監督 宇津木 孝弘
選手 山田 悠誠 殿 宇津木 啓十 殿 田中 大翔 殿
赤星 佑哉 殿 森田 凌世 殿 石井 琉月 殿
稲葉 大海 殿 酒井 学人 殿

(5) 関東高等学校ソフトテニス選大会

女子個人 優勝 岩田 夏穂 殿 溝井 美月 殿(日本大学藤沢高等学校)

男子団体 第3位 県立秦野高等学校
監督 藤上 大輔 殿
選手 青木 真尋 殿 金崎隆之介 殿 清水 太陽 殿
和田 瑛真 殿 満石 慧斗 殿 高橋 真輝 殿
野崎 康太 殿 関口 晃平 殿

女子団体 準優勝 日本大学藤沢高等学校
監督 石井 匠 殿
選手 五十嵐優音 殿 恩田 彩華 殿 岩田 夏穂 殿
溝井 美月 殿 古川未知瑠 殿 小宮 楓南 殿
石津 歩夏 殿 藤田 結羽 殿

(6) 関東高校選抜ソフトテニス大会

男子団体 第3位 東海大学付属相模高等学校
監督 中川 晋 殿
選手 高橋 稜空 殿 尾形 涼 殿 原田 興勇 殿
神藏 悠月 殿 相馬 都冴 殿 大西 優志 殿
鍵和田海斗 殿 秋山 陽希 殿

女子団体 準優勝 日本大学藤沢高等学校
監督 石井 匠 殿
選手 岩田 夏穂 殿 溝井 美月 殿 青木 未来 殿
古川未知瑠 殿 遠藤 羽桜 殿 藤田 結羽 殿
佐柄 海結 殿 高橋 萌楠 殿

(7) 特別国民体育大会関東ブロック大会

少年女子 第1位 神奈川県

監督 小山 悠 殿

選手 岩田 夏穂 殿 溝井 美月 殿 五十嵐優音 殿

恩田 彩華 殿 森下 芹羽 殿

(8) 全日本ミックスダブルス選手権大会

45歳以上の部 準優勝 堂上 真由子 殿(横須賀Dreamスポーツ少年団)

65歳以上の部 第3位 阿部 藤彦 殿(三菱重工相模原)

(9) 東日本選手権大会 中止

(10) 全国高等学校定時制通信制ソフトテニス大会

男子個人 優勝 餅原 大晟 殿 近藤 翔 殿(県立横浜修悠館高等学校横須賀)

男子個人 第3位 泉田 一也 殿 萬納寺凧斗 殿(県立横浜修悠館高等学校横須賀)

女子個人 準優勝 新井 美穂 殿 萩原 楓 殿(県立横浜明朋高等学校)

男子団体 第3位 神奈川県Aチーム 県立横浜修悠館高等学校横須賀

監督 山田 洵 殿

選手 餅原 大晟 殿 近藤 翔 殿 泉田 一也 殿

萬納寺凧斗 殿 村瀬 瑛太 殿 亀山 知哉 殿

山崎誠三郎 殿 藤岡 大翔 殿

男子団体 第3位 神奈川県Bチーム 県立横浜明朋高等学校

横浜市立横浜総合高等学校

監督 吉田 岳史 殿

選手 瀬尾 佳輝 殿 矢代 晴樹 殿 高坂 優大 殿

中川 和樹 殿 マスキーラウルラジャ 殿

矢沢 健 殿 小松 蓮 殿 田中 崇陽 殿

(11) 全日本レディース個人戦大会

らん85歳以上 準優勝 湯原 露江 殿 星野 弘子 殿(港北軟庭会)

さくら75歳以上 優勝 秋山 千代子 殿(太陽クラブ)

第3位 安藤 泰子 殿 石井 順子 殿(横浜シティ・朝比奈クラブ)

ゆり45歳以上 優勝 下村 万貴子 殿(フコククラブ)

(12) 全日本シニア選手権大会

シニア女子65 優勝 金子 由美 殿(横浜スマイル)

シニア男子75 第3位 有馬 勝正 殿(大和庭友会)

シニア女子75 優勝 秋山 千代子 殿(太陽クラブ)

準優勝 筒井 まさ子 殿 南雲 睦子 殿(フコクテニスクラブ・よつ葉クラブ)

(13) 全日本ランキング

シニア女子65 1位 金子 由美 殿(横浜スマイル)

シニア女子75 1位 秋山 千代子 殿(太陽クラブ)

シニア女子75 2位 筒井 まさ子 殿(フコクテニスクラブ)

シニア女子75 2位 南雲 睦子 殿(よつ葉クラブ)

シニア男子75 3位 有馬 勝正 殿(大和庭友会)

ミックスダブルス45 2位 堂上 真由子 殿(横須賀Dreamスポーツ少年団)

ミックスダブルス65 3位 阿部 藤彦 殿(三菱重工相模原)

社会人女子 5位 後藤 理子 殿(JOHNNY'S)

4 優秀賞(団体)

関東高等学校ソフトテニス大会 男子 第3位 県立秦野高等学校 殿

関東高等学校ソフトテニス大会 女子 準優勝 日本大学藤沢高等学校 殿

関東高校選抜ソフトテニス大会 女子 準優勝 日本大学藤沢高等学校 殿

関東高校選抜ソフトテニス大会 男子 第3位 東海大学付属相模高等学校 殿

全国高等学校定時制通信制大会 男子 第3位 Aチーム 県立横浜修悠館高等学校横須賀 殿

1. 報告・審議事項

- (1) 令和4年度 第29回全日本シングルスソフトテニス選手権大会代表選手選考に関する不祥事の対応の報告及び再発防止(案)について

令和4年11月24日に県連盟暴力根絶相談窓口に通報を受けた標記大会県代表選手選考について不当な選手選考を受けたとの通報についての県連盟の対応と再発防止策について報告するもの。

- (2) 日本連盟評議員会・東日本連盟総会・関東連盟総会報告について

標記上位団体の重要な令和6年度事業計画や補助金、競技規則の改訂等について報告するもの。

- (3) 会員登録(県連盟)及び大会参加料(県連盟主催大会)の一部改訂について

県連盟の厳しい財政状況を改善するため、検討課題であった会員登録料と大会参加料について見直し、組織強化と財源確保を図るもの。

議案第1号 2024年度(令和6年度)事業計画案

<1> 事業方針

1. 中学生の地域クラブへの移行対応
 - (1) 中体連や日本ソフトテニス連盟の動きに沿って検討・対応を進める。
2. 競技者育成プログラムの推進
 - (1) 一貫指導システムを推進し、ジュニア強化・競技力向上を図る。
3. IT化の推進
 - (1) 日連新システム使用法の習得と指導を図る。
 - (2) IT会員登録システム、大会申込システムの活用により、登録料納付の向上、事務処理の効率を図る。
 - (3) 会員登録システムに連動し審判、技術等級の認定管理を行う。
 - (4) ITシステムを活用して、審判、技術等級の資格チェックと大会申込手続きの効率化を図る。
4. 日本連盟主催各種研修会(1級審判員、小・中・高指導者等)への派遣を行う。
5. 競技性の向上
 - (1) ゼッケン、審判ワッペンを着用
県内大会での一般、35～80の種別においてもゼッケン着用と審判資格ワッペンを持参して、審判の際は左胸に着用し、審判員の意識向上を図る。
高体連及び中体連は、関東、全国大会等の中央大会の神奈川県代表選手については、平成28年度より指定のゼッケンの着用を義務付けている。
〔白の台布にゴシック体(太文字)で、上段に都道府県名又は所属連盟名、中段に名前、下段に所属名(企業名・クラブ名・学校名)〕
6. 協会、学連、高体連、中体連、小学生部会、レディース連盟間の交流促進
 - (1) 生涯スポーツとして愛着を持てるよう各連盟間の交流を図り、潜在する競技人口の維持・拡大に努める。また、交流を通じて競技力の向上を図る。
 - (2) シニアフェスタの開催 11月23日(土・祝) 小田原デニスガーデン
7. 県内普及事業の実施
 - (1) 小学生養成、初心者指導・スポーツ教室・指導者講習会の開催及び助成
・「ソフトテニスルールとマッチの進め方」の冊子を活用(小学生の低学年対象)することにより、小学生の競技に対する理解を深める。
 - (2) 公認審判員資格講習会の開催ならびに審判員の指導育成
・審判講習会事前受付、認定証交付等の事務改善により会員の利便性の向上を図る。
 - (3) ジュニア審判普及の促進(小学生と中学生を対象)
・小学生低学年用ジュニア審判マニュアル(日本連盟)を活用し、ルール及び審判制度の理解を深める。
 - (4) マスターレフェリーおよびマスターアンパイヤーの認定(50歳以上)

(5) 公認指導員制度の資格取得促進

- ・公認ソフトテニスコーチ等の活用並びに、新たな指導者の資格取得を支援し、指導体制の充実を図る。

公認スポーツ指導者資格取得・更新のための指導者講習会を行い、一貫指導に向けた体制作りの強化を図る。

- ・中学及び高校等でソフトテニス未経験の顧問や指導者を対象とした講習会(スタートコーチ)を行う。
- ・日本連盟主催の全国小学生・中学生・高校生指導者研修会に本県から指導者を派遣する。

(6) 技術等級・指導員資格認定

①技術等級の認定(大会実績、検定会)②名誉指導員の認定

- ・技術等級制度の周知・徹底を図り、多くの会員に取得させるよう努める。特に検定会による取得の促進を図る。

(7) 地域グループ・ジュニア育成

- ・地域グループ・ジュニアの充実を図ることを目的として、地域協会・高体連・中体連に対し、会員登録料から助成する。
- ・「第8回スポーツひのまるキッズ神奈川県小学生ソフトテニス親子大会・研修会」をスポーツの日に開催する。(10月14日(祝)平塚田村軟式庭球場)

(8) ソフトテニス愛好者増加対策の推進

- ・中学校部活動引退後の練習場所を確保し、引退後もプレイできる環境を提供する。またレディースを含めた社会人を対象として愛好者増加対策事業を実施する支部を支援する。

8. ソフトテニスを通じた青少年の健全育成

(1) ソフトテニスを通じて自己責任及びフェアプレイの精神を身につけ、マナーを重んじる教育を推進し、青少年の健全育成を図る・環境宣言『来た時よりも美しく』フェアプレイ宣言『ありがとう あなたの笑顔とそのマナー』の横断幕を連盟主催大会での掲示やプログラム掲載を行うことにより、環境とマナーの向上を図る。

(2) 大会や強化事業を実施する際にごみの分別、持ち帰り等を行うなど、スポーツ活動を通して環境保全を図り、スポーツをする人たち、見る人たちも平等しく地球人として環境保全を推進するための物を大切にする生活習慣を徹底する。

- ・スポーツと環境保全シンポジウム等、会議への積極的参加

(3) スポーツマンとしての倫理教育、青少年の健全育成の推進

- ・スポーツ活動を通して青少年の自己責任やフェアプレイの精神などを身につけることに、仲間との交流を通じて、コミュニケーション能力の育成や他人に対する思いやりなど、豊かな人間性を育てる青少年の健全育成に取り組むと共にソフトテニスに誰にでも誇れる格調高い競技を目指す。

*ワッペン着用、審判をする際の姿勢・態度等、審判のマナーの向上を図る。

※「フェアプレイで日本を元気に」フェアプレイ宣言キャンペーン活動の継続推進。

- ・「ソフトテニスマナーBOOK」をPRしていく
- ・マナーチェックシートを活用し、実態調査と指導を継続して行う。
- ・暴力の根絶の徹底を図る。

9. 強化事業の実施

(1) 県内強化事業

- ・国スポ総合優勝と中央大会上位入賞を目指しての強化合宿・練習会の実施。
- ・競技力向上ジュニア対策強化育成練習(step1・2)ならびに関東中学校研修大会等の実施。

(2) 県外強化事業

- ・中央大会、近都県大会(関東オープン・川口市対抗・富士宮インドア・静岡県対抗戦)、競技者育成プログラム(Step3・4)へ積極的に選手団を派遣する。

10. 競技団体のあり方・事業運営の調査、研究の実施

- (1) 組織、人口、登録方法の調査の実施。
- (2) 既存大会の整備、実施方法について検討。
- (3) コロナ禍での大会、普及活動等事業運営のあり方についての周知と実施。

11. 広報活動の実施

(1) ホームページによる広報・諸連絡

- ・事業計画・事業報告
- ・大会日程・要項
- ・大会結果
- ・日連システム(会員登録、審判、技術等級認定)
- ・審判講習会
- ・その他諸連絡

(2) 日本連盟機関誌「ソフトテニス」への情報提供

(3) 県連盟情報誌(web版)の刊行

<2> 大会日程ならびに会場

別紙、「2024年度(令和6年度)神奈川県ソフトテニス連盟大会日程表」のとおり県連盟主催大会の申込受付は、新しい日本連盟の支部大会申込システムを活用して行う。

<3> 大会要項(中央大会等県外大会)について

※日本連盟の正式な大会要項は日連HPに掲載

※中央大会等県外大会へ出場する場合は、ゼッケンは四隅を止めて、必ず着用すること。

大きさ……B5版(タテ18.2cm、ヨコ25.7cm)

表示方法… 団体戦・個人戦共、黒文字ゴシック体太文字上段(1/4) 県名、中段(2/4) 名前、下段(1/4) 所属名の3段式

1. 第75回関東選手権大会(5月25日(土)・26日(日) 群馬県前橋市、高崎市)
 - ・県予選会を実施する。(各種別共、予選会を行い県代表を決定するが、申込数が出場枠に満たない場合、予選会は行わない。)
 - ・前年度大会の成績8本以内は、関東連盟からの推薦により出場できる。
(但し同一ペアに限る。)(予選会による県代表選出ペア数)……一般男女は24ペア、35男女・45男女・シニア50男女・シニア55男女・シニア60男女・シニア65男女・シニア70男女・シニア75男女・シニア80男女は16ペア(令和6年度より増)
高校生は4ペア、中学生は2ペア
 - *一般男女については、参加枠内であれば高校生の参加を認める。
 - ・中央大会参加料は県連負担(予選会実施の場合)
 - ・中央大会参加資格 …一般男女は技術等級2級以上(ただし中高生は免除とするが、年度内に申請取得する)・審判資格、他種別は審判資格
 - ・参加申し込みが8ペア未満の場合は、年齢の若い種別に組み入れられる。
2. 第6回全日本ミックスダブルス選手権大会(6月15日(土)・16日(日) 奈良県明日香村)
 - ・一般の部(年齢制限なし、大学生・高校生・中学生の参加可)……20ペア
 - ・その他の種別(35・45・50・55・60・65・70)はフリー出場とし、県予選会を実施しない。
 - ・中央大会参加資格 …一般は技術等級2級以上・審判資格、他種別は審判資格
 - ・参加申し込みが8ペア未満の場合は、年齢の若い種別に組み入れられる。
3. 第79回東日本選手権大会(7月20日(土)・21日(日) 千葉県白子町 神奈川県連主管)
 - ・全種別共フリー出場とし、県予選会を実施しない。高校生は8ペア、中学生は4ペア
 - ・中央大会参加資格 …一般は技術等級2級以上・審判資格、他種別は審判資格
 - ・種別は関東大会と同じ20種別。
 - ・参加申し込みが8ペア未満の場合は、年齢の若い種別に組み入れられる。
4. 第52回全日本社会人選手権大会(9月14日(土)・15日(日) 石川県金沢市)
 - ・県予選会を実施する。
(県代表選出ペア数)……一般男女=20ペア、35男女=16ペア、45男女=16ペア
1人1種別。
 - ・中央大会参加資格 …一般男女は技術等級2級以上・審判資格、
35男女と45男女は審判資格
5. 第28回全日本シニア選手権大会(10月12日(土)・13日(日) 茨城県水戸市、神栖市、北茨城市)
 - ・種別 …50男女・55男女・60男女・65男女・70男女・75男女・80男女
 - ・全種別共フリー出場(県予選会を行わない)1人1種別。
 - ・中央大会参加資格…審判資格
 - ・参加申し込みが8ペア未満の場合は、年齢の若い種別に組み入れられる。

6. 第79回天皇賜杯・皇后賜杯全日本選手権大会
(11月8日(金)～10日(日) 東京都 有明テニスの森)
 - ・男子、女子共県予選会を実施する。ただし、本部推薦ペアを除く。
(県代表選出ペア数)…両種別共5ペア(関東ブロックでの開催のため)
 - ・中央大会参加資格……技術等級SP以上。
7. 男子第69回/女子第68回全日本実業団選手権大会
(7月26日(金)～28日(日) 滋賀県長浜市)
 - ・県予選会を実施する。(県代表選出チーム数)……男子4チーム、女子4チーム
8. 第31回全日本クラブ選手権大会(10月26日(土)・10月27日(日) 千葉県白子町)
 - ・団体戦……県予選会を行わずフリー出場とする。
9. 第51回全日本レディース大会個人戦(8月3日(土)・4日(日) 長野県長野市、松本市)
第46回全日本レディース決勝大会団体戦(8月20日(火)～22日(木) 北海道旭川市)
 - ・全種別県予選会を実施する。ただし、あやめ、はぎ、さつき、さくら、もも、ふじ、
フラワーの6種別は県大会のみ。
(県代表選出ペア数)……すみれ1ペア、ばら2ペア、ゆり1ペア、きく1ペアで1チーム
第4回全日本レディース決勝大会団体戦シニアの部
(10月8日(火)・9日(木) 大阪府大阪市)
 - ・全種別県予選会を実施する。
(県代表選出ペア数)……あやめ2ペア、はぎ2ペア、さつき1ペアで1チーム
10. 第78回国民スポーツ大会(9月20日(金)～9月24日(火) 佐賀県唐津市)
 - ・全種別共予選会・選考会を実施(第1次予選会以降は選考会により県代表選手を
決定・県連盟推薦も併用)
11. 関東小学生選手権大会(7月6日(土)・7日(日) 群馬県前橋市)
東日本小学生選手権大会(7月13日(土)・14日(日) 宮城県仙台市)
全日本小学生選手権大会(8月1日(木)～4日(日) 岡山県岡山市)
全国小学生大会(2025年3月29日(土)～31日(月) 千葉県白子町)
関東・東日本・全日本・全国は県予選会を実施する。選出ペア数……関東は高学年
男女各8ペア、低学年男女各4ペア、東日本・全日本は男女各4ペア、全国小学生
大会はダブルス①5年生の部②4年生以下の部男女各4ペア以内、シングルス
6年生の部男女各2名以内
12. 関東実業団リーグ(STリーグⅢ)(7月6日(土) 千葉県白子町)
 - ・県予選会を行わず、フリー出場とする。
 - ・ダブルス2ペア、シングルス1名の対抗戦とし、チームの編成は監督1名
選手8名以内とする。
 - ・5チームのリーグ戦で同レベル同士が対戦する部制となっている。
13. 国民スポーツ大会関東ブロック大会(8月17日(土)～18日(日) (山梨県甲府市)
 - ・種別(ブロック選出数)…成年男子(8/8)、成年女子(4/8)、少年男子(4/8)、
少年女子(2/8)

14. 第46回関東レディース選手権大会(9月24日(水)・25日(木) 埼玉県熊谷市)
9月24日(水)一般・35・45・シニア50・65
9月25日(木)シニア55・60・70・75
・種別の参加数により 後日、日程を変更する可能性がある。
15. 第54回関東中学校選手権大会(8月8日(月)～10日(水) 千葉県白子町)
・男女個人戦 各都県男女8ペア ・男女団体戦 各都県男女4チーム
16. 日本スポーツマスターズ2024(9月28日(土)・29日(日) 長崎県諫早市)
・種別…35男女、45男女、ミックス(35女・45男)
・全種別共予選会を実施する。
17. 静岡県・神奈川県対抗大会(1月19日(日)小田原テニスガーデンを予定)
・全種別共県予選会を行わず、国体代表選手を優先し県連盟が推薦する。
18. 第36回ねんりんピック2024(10月19日(土)～10月22日(火) 鳥取県米子市 他)
・地域を考慮して県連盟が代表チームを推薦する。(平塚市ソフトテニス協会を県代表チームとして推薦)
* 推薦の順番は小田原⇨県央⇨藤沢⇨平塚⇨横須賀⇨小田原へ戻る
(横浜市、川崎市、相模原市は政令市チームとして別に参加)
19. 第7回 関東シングルス選手権大会(2025年3月2日(日) 埼玉県熊谷市)
・種別…シングルス男子・女子 選出数 一般男女各4名、高体連男女各2名
・一般男女4名は、2023年12月3日開催の県シングルス選手権大会の3位までの入賞者を令和6年度の関東シングルスの県代表として推薦する。

<4> 2024年度(令和6年度)登録方法と会費について

- 登録方法は、各団体から直接(公財)日本ソフトテニス連盟のホームページにある会員登録システムを活用して県連盟と日本連盟へ登録することとする。ただし、大学は、学連経由とし、レディースは一括登録とする。

区 分			金 額	
登録団体	社会人団体	県連盟	15,000円	(1団体)
	学連	県連盟	3,000円	(1校)
	高体連	県連盟	6,000円	(1校)
	中体連	県連盟	2,000円	(男女別1チーム)
	レディース	県連盟	50,000円	(一括)
会員登録	社会人	日本連盟	1,000円	(1名)
		県連盟	1,000円	(1名)
	学連	日本連盟	※日本学連経由で登録	
			500円	(1名)
	高体連	県連盟	500円	(1名)
		日本連盟	500円	(1名)
	中体連	県連盟	500円	(1名)
		日本連盟	500円	(1名)
	小学生	県連盟	200円	(1名)
		日本連盟	500円	(1名)
	指導者	県連盟	500円	(1名)
		日本連盟	1,000円	(1名)

<5> 2023年度(令和5年度)登録補助金について

団体名		
地域協会	1団体 (県連盟分)	4,000円
	会員登録1名 (日本連盟分)	200円
	〃 (県連盟分)	100円
学連	1校 (県連盟分)	2,000円
高体連	1校 (県連盟分)	4,000円
	1名 (日本連盟分)	50円
中体連	1団体 (県連盟分)	1,900円
	1名 (日本連盟分)	100円
レディース	一括	30,000円

※団体からの登録に対する補助金は、4.管理費、4.運営費補助として、個人からの日本連盟と県連盟への登録に対する補助金は、1.事業費、3.指導普及費、1.指導者、地域、ジュニア育成費で還元する。

議案第2号 2024年度（令和6年度）予算案

自 2024年4月 1日

至 2025年3月31日

1. 総収入支出予算額

単位：円

項 目	収 入		支 出	
	R6年度予算額	R5年度予算額	R6年度予算額	R5年度予算額
一般会計	43,233,100	40,747,000	43,233,100	40,747,000
特別会計	15,605,000	9,405,000	15,605,000	9,405,000
合 計	58,838,100	50,152,000	58,838,100	50,152,000

特別会計の内訳

単位：円

項 目	収 入		支 出	
	R6年度予算額	R5年度予算額	R6年度予算額	R5年度予算額
国民スポーツ大会関係費	6,083,000	6,083,000	6,083,000	6,083,000
競技力向上補助事業費	3,172,000	3,322,000	3,172,000	3,322,000
東日本選手権大会	6,350,000	0	6,350,000	0
合 計	15,605,000	9,405,000	15,605,000	9,405,000

特別基金

令和5年度末基金在高（予定）	1,200,000円
令和6年度基金積立金	3,500,000円
令和6年度末基金在高（予定）	4,700,000円

2. 一般会計収支予算書

(収入の部)

単位：円

款	項	目	R6年度予算額	R5年度予算額	差引額	説明
1.	登録会費収入		19,429,100	16,578,000	2,851,100	別紙参照 (24ページ)
	1.	団体登録料	3,188,000	3,383,000	△ 195,000	
		1. 社会団体	1,140,000	1,305,000	△ 165,000	
		2. 学連	30,000	36,000	△ 6,000	
		3. 高体連	738,000	762,000	△ 24,000	
		4. 中体連	1,230,000	1,230,000	0	
		5. レディース連盟	50,000	50,000	0	
	2.	会員登録料	16,241,100	13,195,000	3,046,100	
		1. 日本連盟	10,674,000	12,165,000	△ 1,491,000	
		2. 県連盟	5,567,100	1,030,000	4,537,100	
2.	事業収入		18,264,000	17,252,000	1,012,000	
	1.	大会参加料	9,064,000	8,152,000	912,000	別紙参照 (25ページ)
	2.	審判関係収入	8,900,000	8,850,000	50,000	
		1. 講習会参加料	300,000	400,000	△ 100,000	
		2. 認定料	7,800,000	7,800,000	0	
		3. ハンドブック収入	800,000	650,000	150,000	
	3.	技術等級関係収入	300,000	250,000	50,000	
		1. 認定料	300,000	250,000	50,000	
3.	賛助会費収入		900,000	900,000	0	
	1.	賛助会費収入	900,000	900,000	0	
4.	補助金収入		2,940,000	3,317,000	△ 377,000	別紙参照 (26ページ)
	1.	日本連盟	2,900,000	3,277,000	△ 377,000	
	2.	大会実行委員会	40,000	40,000	0	
5.	雑収入		500,000	500,000	0	
	1.	雑収入	500,000	500,000	0	ひのまるキッズ親子大会支援金、広告料、代議員会懇親会費等
6.	繰越金		1,200,000	1,200,000	0	
	1.	繰越金	1,200,000	1,200,000	0	前年度繰越金
7.	特別基金取崩収入		0	1,000,000	△ 1,000,000	
	1.	特別基金取崩収入	0	1,000,000	△ 1,000,000	
		合計	43,233,100	40,747,000	2,486,100	

(支出の部)

単位：円

款	項	目	R6年度予算額	R5年度予算額	差引額	説明
1.	事業費		22,411,000	22,264,000	147,000	
	1.	大会関係費	2,600,000	2,260,000	340,000	
		1. 社会人大会	1,200,000	1,060,000	140,000	
		2. 全日本レディース大会予選	70,000	70,000	0	
		3. 小学生選手権	280,000	280,000	0	※日本連盟補助事業 小学生選手権大会
		4. 中学選手権・ 高校国スポ予選	800,000	700,000	100,000	※日本連盟補助事業 中学選手権大会
		5. 親子大会	150,000	150,000	0	
		6. 東日本選手権大会	100,000	0	100,000	別紙参照 (23ページ)
	2.	大会参加料	3,850,000	3,489,000	361,000	
		1. 大会参加料	3,850,000	3,489,000	361,000	別紙参照 (27ページ)
	3.	指導普及費	3,300,000	3,550,000	△ 250,000	
		1. 指導者、地域、 ジュニア育成費	2,250,000	2,450,000	△ 200,000	※日本連盟補助事業 愛好者増加対策 地域・ジュニア育成 指導者研修会旅費
		2. 小学生・中学生 全国大会派遣費	800,000	800,000	0	※日本連盟補助事業 全日本小学生交通費 ※伊勢市実行委員会補助事業 都道府県中学生大会 ※白子町実行委員会補助事業 全国小学生大会
		3. その他指導普及費	250,000	300,000	△ 50,000	ソフトテニス週間事業費 ※日本連盟補助事業 日本スポーツマスターズ
	4.	競技力向上費	4,761,000	4,950,000	△ 189,000	
		1. 選手強化費	800,000	800,000	0	選手強化費 (静岡県対抗等) ※日本連盟補助事業 競技者育成推進費
		2. 国スポ関係費 特別会計繰出金	3,278,000	3,268,000	10,000	特別会計繰出金 (21ページ)
		3. 競技力向上補助事業費 特別会計繰出金	683,000	882,000	△ 199,000	特別会計繰出金 (22ページ)
	5.	審判関係費	6,440,000	6,350,000	90,000	
		1. 審判講習会関係費	150,000	150,000	0	
		2. 認定料	5,500,000	5,500,000	0	
		3. ハンドブック代	640,000	600,000	40,000	
		4. その他審判関係費	150,000	100,000	50,000	

款 項	目	R6年度予算額	R5年度予算額	差 引 額	説 明	
6.	技術等級関係費	140,000	145,000	△ 5,000		
	1. 認定料	125,000	125,000	0		
	2. その他技術等級関係費	15,000	20,000	△ 5,000		
	7. 広報活動費	広報活動費	150,000	350,000	△ 200,000	
		1. 広報活動費	150,000	350,000	△ 200,000	
	8. 表彰費	表彰費	1,170,000	1,170,000	0	
1. 代議員会表彰費		320,000	320,000	0		
2. 主催大会表彰費		850,000	850,000	0		
2. 加盟費	加盟費	405,000	405,000	0		
	1. 日本連盟	150,000	150,000	0		
	2. 東日本連盟	50,000	50,000	0		
	3. 関東連盟	70,000	70,000	0		
	4. 県スポーツ協会	135,000	135,000	0		
3. 会員登録関係費	会員登録関係費	10,684,000	12,175,000	△ 1,491,000		
	1. 日本連盟登録料	10,674,000	12,165,000	△ 1,491,000	社会人@1,000×900名 高校生@500×2,530名 中学生@500×15,783名 小学生@500×351名 指導者@1,000×442名	
	2. 会員登録事務費	10,000	10,000	0		
4. 管理費	管理費	5,934,500	5,618,500	316,000		
	1. 事務局費	1,000,000	1,000,000	0		
	2. 会議費	会議費	1,150,000	1,000,000	150,000	
		1. 代議員会費	450,000	450,000	0	
		2. 理事会費	300,000	250,000	50,000	
		3. その他会議費	400,000	300,000	100,000	
	3. 一般管理費	一般管理費	1,760,000	1,530,000	230,000	
		1. 備消耗品費	250,000	200,000	50,000	
		2. 印刷費	400,000	300,000	100,000	
		3. 通信運搬費	330,000	380,000	△ 50,000	
		4. 旅費	230,000	200,000	30,000	
		5. 雑費	550,000	450,000	100,000	
	4. 運営費補助	運営費補助	2,024,500	2,088,500	△ 64,000	※日本連盟補助事業 地域・ジュニア育成
		1. 地域協会	304,000	348,000	△ 44,000	@4,000×76団体
		2. 学連	30,000	34,000	△ 4,000	@2,000×12校+10,000
		3. 高体連	492,000	508,000	△ 16,000	@4,000×123校
4. 中体連		1,168,500	1,168,500	0	@1,900×615団体	
5. レディース連盟		30,000	30,000	0	一括	
5. 予備費	予備費	298,600	284,500	14,100		
	1. 予備費	298,600	284,500	14,100		
6. 特別基金積立金	特別基金積立金	3,500,000	0	3,500,000		
	1. 特別基金積立金	3,500,000	0	3,500,000		
合 計		43,233,100	40,747,000	2,486,100		

3. 特別会計

(1) 国民スポーツ大会関係費特別会計収支予算書

(収入の部)

単位：円

科 目	R6年度予算額	R5年度予算額	差引額	説 明
1 繰越金	100,000	100,000	0	前年度繰越金
2 派遣費	1,900,000	1,900,000	0	県国民スポーツ大会派遣補助
3 補助金	85,000	85,000	0	県スポーツ協会一般健康診断費補助金
4 協力金	260,000	270,000	△ 10,000	国民スポーツ大会予選会参加者
5 負担金	450,000	450,000	0	役員・選手負担金・健康診断選手
6 雑収入	10,000	10,000	0	寄付金等
7 一般会計繰入金	3,278,000	3,268,000	10,000	一般会計繰入金
合 計	6,083,000	6,083,000	0	

(支出の部)

単位：円

科 目	R6年度予算額	R5年度予算額	差引額	説 明
1 旅 費	50,000	50,000	0	連絡旅費
2 通信運搬費	10,000	10,000	0	郵便料
3 会議費	60,000	60,000	0	打ち合わせ等会議費
4 印刷費	10,000	10,000	0	強化、結果報告等印刷費
5 大会参加料	53,000	53,000	0	ブロック・中央大会参加料
6 強化費	1,130,000	1,130,000	0	選手強化関係費
7 派遣費	4,000,000	4,000,000	0	中央大会派遣関係費
8 雑 費	550,000	550,000	0	ユニフォーム代等
9 健康診断費	220,000	220,000	0	一般健康診断経費
合 計	6,083,000	6,083,000	0	

(2) 競技力向上補助事業費特別会計収支予算書

(収入の部)

単位：円

科 目	R6年度予算額	R5年度予算額	差 引 額	説 明
1 県スポーツ協会補助金	2,200,000	2,100,000	100,000	選手強化、ジュニア強化補助金
2 一般会計繰入金	683,000	882,000	△ 199,000	競技団体負担金
3 参加者負担金	289,000	340,000	△ 51,000	役員、選手参加負担金
合 計	3,172,000	3,322,000	△ 150,000	

(支出の部)

単位：円

科 目	R6年度予算額	R5年度予算額	差 引 額	説 明
1 謝 金	524,000	654,000	△ 130,000	指導者謝金
2 旅 費	1,177,000	1,394,000	△ 217,000	指導者、選手宿泊費、交通費
3 需用費	693,000	532,000	161,000	消耗品（ボール等）、印刷費
4 通信運搬費	10,000	5,000	5,000	切手代
5 保険料	130,000	159,000	△ 29,000	傷害保険料
6 使用料及び賃借料	223,000	273,000	△ 50,000	コート使用料
小 計	2,757,000	3,017,000	△ 260,000	〔補助対象経費〕
7 その他	415,000	305,000	110,000	〔補助対象外経費〕 昼食、飲物代等
合 計	3,172,000	3,322,000	△ 150,000	

(3) 東日本ソフトテニス選手権大会特別会計収支予算書

(収入の部)

単位：円

科 目	R6年度予算額	説 明
1 補助金	6,200,000	東日本連盟補助金（大会開催県補助） ・参加料補助金 5,600,000円（4,000円×1400ペア） ・日本連盟補助金 500,000円 ・メーカー広告料 100,000円
2 雑収入	50,000	大会プログラム代等
3 繰入金	100,000	一般会計繰入金
合 計	6,350,000	

(支出の部)

単位：円

科 目	R6年度予算額	説 明
1 報償費	300,000	副賞（賞状、トロフィーは東日本連盟提供）
2 旅 費	1,800,000	役員宿泊（延べ120名）、交通費等
3 消耗品費	1,300,000	ボール、役員シャツ、帽子、その他消耗品代
4 食料費	500,000	役員弁当代、会議飲食代
5 印刷製本費	700,000	プログラム、資料等印刷代
6 通信運搬費	50,000	郵送料、運搬料他
7 役務費	100,000	看板、横断幕
8 使用料及び賃借料	1,400,000	コート、会議室使用料
9 雑 費	200,000	役員保険料、その他
合 計	6,350,000	

別 表 2024年度予算案

収 入

1. 登録会費収入(19,429,100円)の内訳

単位：円

科 目	R6年度予算		R5年度予算		備 考
	数	金 額	数	金 額	
社会団体登録料	76	1,140,000	87	1,305,000	@15,000
大学団体登録料	10	30,000	12	36,000	@3,000
高体連団体登録料	123	738,000	127	762,000	@6,000
中体連団体登録料	615	1,230,000	615	1,230,000	@2,000
レディース団体登録料	年額	50,000	年額	50,000	
団体登録料計		3,188,000		3,383,000	
〔会員登録料〕 社会人 日本連盟	900	900,000	950	950,000	@1,000
〔 〕 社会人 県連盟	900	900,000	950	950,000	@1,000
〔 〕 大学生 県連盟	140	70,000	160	80,000	@500
〔 〕 高校生 日本連盟	2,530	1,265,000	2,800	1,400,000	@500
〔 〕 高校生 県連盟	2,530	1,265,000	0	0	@500
〔 〕 中学生 日本連盟	15,783	7,891,500	18,000	9,000,000	@500
〔 〕 中学生 県連盟	15,783	3,156,600	0	0	@200
〔 〕 小学生 日本連盟	351	175,500	370	185,000	@500
〔 〕 小学生 県連盟	351	175,500	0	0	@500
〔 〕 指導者 日本連盟	442	442,000	630	630,000	@1,000
会員登録料 日本連盟計		10,674,000		12,165,000	
会員登録料 県連盟		5,567,100		1,030,000	
会員登録料計		16,241,100		13,195,000	
合 計		19,429,100		16,578,000	

2. 大会参加料収入（9,064,000円）の内訳

単位：円

大会名	R6年度予算			R5年度予算		
	参加数	参加料	金額	参加数	参加料	金額
1 関東オープン大会	50	6,000	300,000	41	5,000	205,000
2 県シングルス大会	56	3,500	196,000	46	3,000	138,000
3 県ミックス大会	15	4,000	60,000	19	3,000	57,000
4 春季男女大会	240	4,000	960,000	214	3,000	642,000
5 秋季男女大会	200	4,000	800,000	206	3,000	618,000
6 夏季チーム対抗大会	24	12,000	288,000	26	9,000	234,000
7 秋季チーム対抗大会	12	12,000	144,000	12	9,000	108,000
8 県一般選手権大会	200	4,000	800,000	210	3,000	630,000
9 関東大会県予選会	180	6,000	1,080,000	180	6,000	1,080,000
10 東日本選手権大会	120	6,000	720,000	100	7,000	700,000
11 社会人大会県予選会	80	6,000	480,000	84	6,000	504,000
12 全日本大会県予選会	60	6,000	360,000	43	6,000	258,000
13 実業団大会県予選会	6	30,000	180,000	6	30,000	180,000
14 中学校選手権大会個人戦	296	1,000	296,000	296	1,000	296,000
15 国スポ少年男女県予選会	160	500	80,000	170	500	85,000
16 国スポ成年男女県予選会	50	2,000	100,000	39	2,000	78,000
17 関東デブティス選手権大会 県予選会	18	6,000	108,000	18	6,000	108,000
18 中学校選手権大会団体戦	64	3,000	192,000	64	3,000	192,000
19 STリーグⅢ（関東実業団リーグ）	6	20,000	120,000	6	21,000	126,000
20 全日本クラブ選手権大会	20	20,000	400,000	20	21,000	420,000
21 全日本シニア選手権大会	70	6,000	420,000	51	7,000	357,000
22 日本スポーツマスターズ	8	4,000	32,000	5	4,000	20,000
23 シニアフェスタ	16	6,000	96,000	16	6,000	96,000
24 全日本小学生選手権大会	2	10,000	20,000	2	10,000	20,000
25 県小学生選手権大会	280	1,000	280,000	341	1,000	341,000
26 都道府県全日本中学生	2	10,000	20,000	2	10,000	20,000
27 全国小学生大会	20	2,000	40,000	20	2,000	40,000
28 STリーグⅡ（日本実業団リーグ）	2	30,000	60,000	2	30,000	60,000
29 ジュニアジャパンカップ	1	2,000	2,000	1	2,000	2,000
30 親子大会	140	1,500	210,000	130	1,500	195,000
31 国スポシングルス県予選会	40	2,000	80,000	34	4,000	136,000
32 関東シングルス選手権大会	8	5,000	40,000	12	5,000	60,000
33 全日本ミックスダブルス選手権	10	6,000	60,000	13	7,000	91,000
34 全日本シングルス選手権大会	8	5,000	40,000	7	5,000	35,000
合計			9,064,000			8,152,000

3. 補助金収入(2,940,000円)の内訳

単位：円

項 目	R6年度予算		R5年度予算	
	内 容	金 額	内 容	金 額
日本ソフトテニス連盟	中学生選手権大会	30,000	中学生選手権大会	30,000
〃	小学生選手権大会	30,000	小学生選手権大会	30,000
〃	地域クラブ育成	270,000	地域クラブ育成	317,000
〃	ジュニア育成	1,792,000	ジュニア育成	2,055,000
〃	全日本小学生交通費	100,000	全日本小学生交通費	167,000
〃	競技者育成推進	400,000	競技者育成推進	400,000
〃	日本スポーツマスターズ	150,000	日本スポーツマスターズ	150,000
〃	愛好者増加対策	100,000	愛好者増加対策	100,000
〃	指導者研修会交通費	28,000	指導者研修会交通費	28,000
大会実行委員会	全国小学生大会	20,000	全国小学生大会	20,000
〃	都道府県中学生大会	20,000	都道府県中学生大会	20,000
合 計		2,940,000		3,317,000

支 出

1. 大会参加料支出（3,850,000円）の内訳

単位：円

大 会 名	R6年度予算			R5年度予算		
	参加数	参加料	金額	参加数	参加料	金額
関東オープン大会	50	6,000	300,000	41	4,000	164,000
関東選手権大会	160	6,000	960,000	160	6,000	960,000
東日本選手権大会	120	6,000	720,000	100	6,000	600,000
実業団選手権大会	4	30,000	120,000	4	30,000	120,000
全日本社会人選手権大会	50	6,000	300,000	50	6,000	300,000
全日本選手権大会	10	6,000	60,000	6	6,000	36,000
関東レディース選手権大会	18	6,000	108,000	18	6,000	108,000
S TリーグⅢ（関東実業団リーグ）	6	20,000	120,000	6	20,000	120,000
全日本クラブ選手権大会	20	20,000	400,000	20	20,000	400,000
都道府県全日本中学生	2	10,000	20,000	2	10,000	20,000
全日本シングルス大会	8	5,000	40,000	7	5,000	35,000
全日本シニア選手権大会	70	6,000	420,000	51	6,000	306,000
日本スポーツマスターズ	1	60,000	60,000	1	60,000	60,000
全国小学生大会	20	2,000	40,000	20	2,000	40,000
全日本小学生選手権大会	2	10,000	20,000	2	10,000	20,000
S TリーグⅡ（日本実業団リーグ）	2	30,000	60,000	2	30,000	60,000
ジュニアジャパンカップ	1	2,000	2,000	1	2,000	2,000
関東シングルス大会	8	5,000	40,000	12	5,000	60,000
全日本ミックスダブルス選手権	10	6,000	60,000	13	6,000	78,000
合 計			3,850,000			3,489,000

・代議員名簿

所属団体名	代議員名
横浜ソフトテニス協会	西村 泰 小野寺 善彰
川崎市ソフトテニス協会	清水 孝 竹下 久則
横須賀ソフトテニス協会	遠藤 正好 奥平 重則
小田原ソフトテニス協会	柳川 真寛 本多 秋晴
藤沢ソフトテニス協会	前原 邦生 望月 祥成
平塚市ソフトテニス協会	土屋 眞二 関野 雄作
県央ソフトテニス協会	黄金井 哲也 田中 昇
相模原市ソフトテニス協会	秋山 千代子 柳川 守造
県レディースソフトテニス連盟	石井 順子 岸川 廣子
県学生ソフトテニス連盟	出石 稔 大島 幸人
県高体連ソフトテニス専門部	小泉 拓也 松口 良也
県中体連ソフトテニス専門部	重田 朋睦 樋口 顕太郎